

(7) テーブル

テーブルはニー上面を摺動し、X軸を形成しています。

摺動面には焼入れ研削を施しています。

テーブル上面はふところが広く、また、左右および前面に広い作業スペースをもっています。

(8) ペンダント操作盤

NC操作盤と機械操作盤をペンダントとし、ペンダントアームの旋回およびペンダント頭部の首振りが可能であり、操作性にすぐれています。

1.2 主要寸法および数値

1.2.1 機械本体

(1) 最大加工容積

長さ×巾×高さ 850×500×400 mm

(2) 運動範囲

テーブル左右方向 (X軸) 850 mm

ラム 前後方向 (Y軸) 500 mm

ニー 上下方向 (Z軸) 400 mm

主軸中心からコラム前面まで 85~585 mm

主軸端からテーブル上面まで 145~580 mm

(3) テーブル

テーブルの大きさ (長さ×巾) 1350×480 mm

T溝の巾×数 18H8 mm×5本

T溝の間隔 80 mm

テーブル上許容荷重 700 kg

(4) 主 軸

「主軸頭編」を参照してください。

(5) 送り速度

最小設定単位 0.001 mm

